

煙害

助二市北蒲原郡総合健康開発センター

事務局長 近藤 進

既に新聞等で報じられている事で古い話となるが、国民衛生の動向（厚生統計協会第31巻、第9号）によれば、一九八三年ににおける日本人の平均寿命は男七四・二〇、女七九・七八となり、これはアイスランド・エーデン、ノルウェー等を抜いて世界最高水準であるといわれている。然らばこの平均寿命はまだ延びるのであろうか。延びるとすれば何処まで延びるのであろうか。寿命学研究で権威ある菱沼従尹氏は平均寿命の限界値について、推計年次二〇一〇年で男七八・一二、女八三・五八（一九八〇年発表）と発表しています。

今後さらに生活環境の中から健康障害因子を積極的に排除し、また、めざましく發展する医学のなかで現在死亡上位を占める悪性新生物、高血圧性疾患、心疾患等三大病を克服することができれば、平均寿命はさらに延長するであろうと考えられます。話が変りますが、現在死因の第一位は悪性新生物が占めていますが、その中でも近年肺がんによる死亡が著しく增加傾向にあり、近い将来にはがん死亡の第一位になることも推測されるといわれ、この原因として喫煙による影響が極めて大きいことが指摘されています。

誰しも経験があるうかと思いますが事務室、列車の中、飲み屋、パチンコ店等々人の集まる所、まるで向う側が霞んで見えるようなタバコの煙、入ったとたんいかにへビースモーカーでも濁った空気に肩をひそめたくなる。

しかしこの様な光景も最近ではめっきり少なくなったようと思う。嫌煙権・禁煙PR、禁煙列車、数年前に比べ喫煙者に対する社会状況が随分と変化してきたためであろう。喫煙も以前のように何時、何処ででもという訳にもゆかず周囲に気遣いながらという状況になってきたようである。

昭和59・4・5付厚生省は「医療機関におけるタバコの煙の害に関する配慮について」という医務局長通達を出した。「タバコの煙が健康に及ぼす影響については既に広く認められている所である。医療機関にあつては外来待合室の喫煙場所の制限や換気に配慮することによって患者に対するタバコの煙による悪影響の防止に関し十分な配慮をされるようお願いする。」という主旨のものであった。また最近スウェーデンの裁判所が気管支扁平上皮がんで死亡した女性について間接喫煙の被害であるとして労働災害を認める一審判決を下したという記事を見た。この女性も家族もタバコを吸わないで職場に同室する男性の喫煙による被害であるというのである。

喫煙は本人のみならず間接喫煙者も含め、日本に渡来し、以後五〇〇年といわれる風習を容易なことで無くすることはそう簡単には出来ないであろう。むしろ最近では若者、とりわけ若い女性の喫煙が増えているとも聞かれる。

私たちには日常の環境公害検査を通してより良い環境を求め、いや、一旦失った環境を少しでも取り戻そうと努力しているのであるが、このことは、とりもなおさずより人間の健康確保と増進を願つてのことであろう。喫煙者は自らが肺がん等の高危険者になるだけでなく、煙害を振り撒くことによって恐しい加害者にもなっているということだ。

環境問題研修会開催



富山和子氏講演風景

昭和59年度の民間協事業である研修会が、さる8月20日(月)新潟商工会議所において、新潟商工会議所及び日本環境測定分析協会関東支部共催のうえ開催されました。

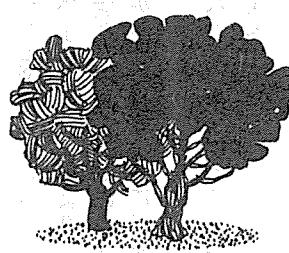
今回は講師として作家及び科学評論家として御活躍の富山和子先生と県公害規制課長の柳下正治氏をお迎えしました。

出席者は会員及び賛助会員が41人、県関係30人、市町村関係16人、企業が71人と去年を上回る人数で皆講演を熱心に聞きいっていました。

富山先生が「生命ある川」、柳下課長が「我国における地域開発の変遷と環境保全問題」を演題にそれぞれ1時間半近く講演。富山先生の「水は正直です。人間が何かを働きかけなければ必ず返事をしてくれます。水の原点は土にあります。降った雨も土からもらったものも、できるだけ土に返さなければなりません。その土の唯一の形成者は森林です。森林を

失なった文明は滅びてしまうのです……。」と訴えかけるような話ぶりに、出席者も身近な問題だけに興味深く聞きいっている様子でした。

講演後の感想でも「大変おもしろくまた共鳴した。」との声もあり好評を博しました。



環境問題研修会に出席して

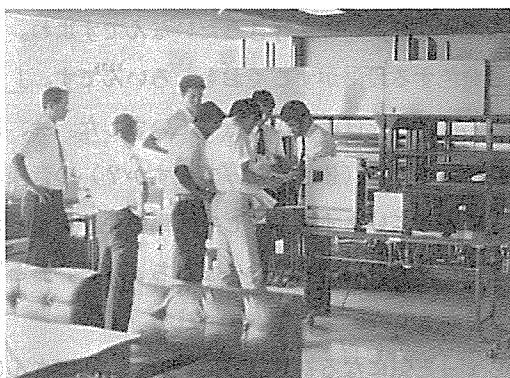
財上越環境科学センター
長崎 昭一

作家富山和子女史が「生命ある川」について講演された。

今までの水に対するわれわれの見方は、たとえば水銀が ○○mg/l とか、BODが $\times \times \text{mg/l}$ というようにその質にばかり向けてられていてその量とか流れについてはあまり考えた事がなかった。その点で今回の講演は地球的視野に立った水、緑そして土についての内容であり、新たな水に対する見方ができるようになった。特に土については昨今話題になっている緑地の砂漠化についてであり、また日本では洪水、土石流災害の原因が自然環境の破壊によるところが大きい……など興味ある内容が多く1時間半の講演が短かく感じられた。

ひきづき、柳下課長より「我が国における地域開発の変遷と環境保全問題」について講演があった。

戦後の環境行政のあゆみ、それに新潟県内の環境保全問題についてわかりやすく説明され、興味深く聴講させていただいた。その中で特に鳥屋野潟についての話は今までの認識を変えるものだった。湖沼水質ワーストテン常連の鳥屋野潟における浄化対策について、今までこの潟のもつ最大の欠点は家庭雑排水などの流入水と考えていた。しかし、柳下課長の説明では信濃川との水位差がマイナス 1.5 m もあるとのこと。このことがこの潟の最大の欠点と思われ、そのため潟全体の水の流れが悪くなり、汚濁の進行に拍車をかけていることがわかった。



富山先生の講演に想う

協和ガス化学分析センター
那須野 泰子

去る8月20日、新潟商工会議所に於いて開催された環境問題に関する研修会に参加する機会に恵まれました。研修会に先立ち挨拶に立たれた新潟県民間環境検査機関協議会山下副会長が述べられた様に、「水」を広い視野に立って考えさせられた集いであり、私にとって誠に有意義なものでありました。

富山先生は、『生命ある川』というタイトルで、水を語る前に土と緑の果たしている役割の重要さを考えて欲しいと熱っぽく語られました。さらに具体的な事例を混じながら今日までの日本における誤った自然観を鋭く指摘されました。森林水源涵養機能という根本的な実態を知らずにいた愚かさに今更ながら思い知らされた感じがし、自然とのバランスを崩した土地利用が何をもたらしたかが語られた時には驚愕の他はありませんでした。

自然を破壊し、その上に成長した近代文明に身を委ねて生活している現在、その自然と今後何如なる関わり方をしていくかという事は私達にとって大きな課題であると思います。しかしその漠とした課題に取り組まれ、エネルギーッシュに活動を続けておられる富山先生に尊敬の念と共に心から拍手を送りたいと思います。

「土壤の生産力を失った文明は滅びる」という言葉が特に印象的でした。

検査機器の展示

研修会と同時に賛助会員による検査機器の展示が同会場にて行なわれました。

今回は参加機関が多田理化株式会社一社だけだったので、電子天秤などいろいろな新しい機器が展示されました。機器の前では係員の説明に耳を傾ける人、質問する人等でなかなか賑わっていました。

[インタビュー]



新米さん奮闘記

ようやくさわやかな秋風が吹きはじめたある1日、新潟にある財環境技研分析センターの新人、石田章子さんと井村和代さんの仕事ぶり拝見ということで、職場におじゃましました。

石田さんは、去年中央大学理工学部を、そして井村さんは、今年の春県立新潟工業高校を卒業のフレッシュレディです。

石田さんの担当は環境廃棄物関係で、トータル水銀などについて調べています。一方、井村さんは信濃川の生物調査の担当で、水中の珪藻を顕微鏡で調べて水の汚濁度などを調査しています。

この仕事を選んだ動機は、学校で学んだことを実践に生かしたいと思って。と口をそろえていいます。2人とも女性では珍らしく工業化学を専攻したとのことです。

仕事について伺ったところ、石田さんは「社会に出てみて、やはり自分の仕事に責任をもってとりくまなければならないなと思いました。それに学校で勉強したものより進んでいるというか、たとえば、重金属の分析なら原子吸光光度計などでやるんです

— ガンバッテマス —

「この仕事は、生物調査をするのが初めてで、学校ではその前のフォーラルを習っていたので、最初とっつきにくかった。」とのことです。彼女は、聞くところによると、なかなかの勉強家で環境計量士の資格に挑戦しているそうです。井村さんは「私の場合は、生物調査でちょっと分析とは関係ないんですけど……今のところは失敗もないし、まだ何事もこれからですね。」とまだまだ勉強中という感じで語ってくれました。



私生活については、石田さんは「私、編物が好きなんです。細かいのが好きみたいなんですよ。分析も発色する段階がすごくおもしろいんです。」井村さんは「今年は海ばかり行っていました。今、長淵剛や村下孝蔵（皆さん知っていますか？）の音楽が好きで聴っています。」そして「車の免許をとったので車がほしいのですが……まだちょっと。」と答えてくれました。

ちょっと気になる初月給の使い道は、石田さんは





井村和代さん

今どき珍しく？「封を切らずに両親に渡しました。」
井村さんは「洋服を買って、食べたりしたらなくな

った。」そうです。2人とも毎日家と会社の往復だ
そうですが、だんだんなれると自分の時間もてる
かもしれませんね。好きな男性のタイプは（皆さん
興味のあるところですが）石田さんは「やさしい人」
井村さんは「甘えられる人、お兄さんみたいな人」
という答が返ってきました。

インタビューが終ってから彼女達の仕事場をのぞ
いてみると、意に反して？女性ばかりだったのには
驚きました。やはり分析などコツコツとした細かい
仕事は女性にむいているのかなと思うと同時に、キ
ビキビと仕事にとりくんでいる姿を見て感心しまし
た。

② 頭の体操 ②

〔漢字テスト〕

どちらの字が正しいでしょう？

(正解は10ページを御覧ください)

1. 夫婦は“いっしんどうたい”

- ① 一心同体
- ② 一身同体

2. 假名“づかい”を改定

- ① 遣い
- ② 遣い

3. “きょうねん”88歳

- ① 享年
- ② 亨年

4. “ぐうぜん”的一致

- ① 偶然
- ② 遇然

5. 歴史の“こうぎ”を受ける

- ① 講義
- ② 講議

6. “てらこや”教育

- ① 寺子屋
- ② 寺小屋

7. 怪しい“ふうたい”的男

- ① 風体
- ② 風態

8. 半身“ふずい”的病人

- ① 不隨
- ② 不髓

9. 今年は豊年“まんさく”だ

- ① 満作
- ② 万作

10. “まじか”な所

- ① 間近
- ② 真近

11. “そくせんそっけつ”で行動する。

- ① 速戦即決
- ② 即戦速決

検査機関紹介

日揮化学株新津事業所環境測定センター

日揮化学株式会社は、日揮㈱グループの一員として、日本でもっとも古い歴史を有する触媒製造会社であり、長年にわたる触媒製造技術の開発過程において、数々の分析技術を蓄積してまいりました。

化学技術の粋といわれる触媒の分析で培われた技術を地域の方々に利用して頂き、広く交流をはかりたいために昭和55年6月より測定センターとして発足致しました。

主な営業項目は大気、水質ならびに作業環境測定であります。最近は重油分析、廃棄物中の有価物の回収のための分析等その他項目の依頼が増加しております。

又、関連会社には北海道環境保全エンジニアリングセンター（出資者：北海道拓殖銀行、日揮㈱ならびに北海道の第3セクターグループ）があり、地域計画のための事前調査から影響予測（環境アセスメ



ント）迄を業務としております。当社は最近こと人材派遣を骨子とする業務協定をむすび、総合的な地域開発計画及び環境アセスメントに対応出来る態勢を整えました。

環境測定センター概要

名 称 日揮化学㈱新津事業所環境測定センター

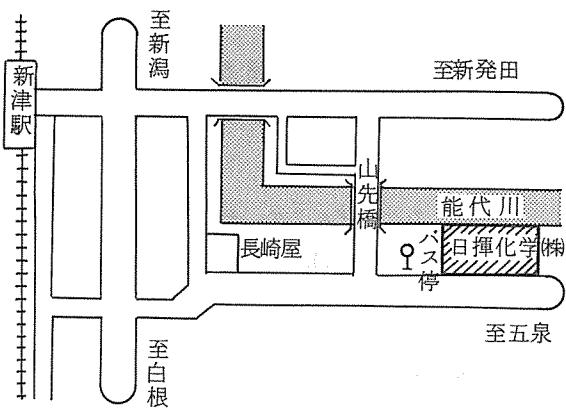
所在地 〒956 新津市滝谷本町1番26号

TEL 02502(4)3811

設立許可年月日 昭和55年6月25日

登録番号 第環16号

所 在 地



技術者構成

環境計量士	2名
第1種作業環境測定士	4名
第2種	1名
薬剤師	1名
放射線取扱主任者	2名
エックス線作業主任	2名

[Hot Information]

環境省より公表された情報について

トリクロロエチレン等の排出に係る暫定指導指針の設定

昭和59年8月22日付で環境庁水質保全局長より、

「トリクロロエチレン等の排出に係る暫定指導指針」が出されました。内容については次のとおりです。

トリクロロエチレン等による地下水の汚染については、環境庁の昭和57年度地下水汚染実態調査によりその広範な汚染が判明したほか、各地において汚染実例が確認されている。

地下水の汚染メカニズムについては、必ずしも十分に解明されるには至っていないが、トリクロロエチレン等を含む水の地下浸透に起因する地下水の汚染を防止し、あわせて公共用水域に排出されるトリクロロエチレン等の抑制を図る必要があることにつかんがみ、次によりトリクロロエチレン等の排出に係る暫定指導指針を定めた。

1 指導の対象

本指針を適用する工場及び事業場は、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及び1.1.1-トリクロロエタン（以下「トリクロロエチレン等」という）並びにトリクロロエチレン等を含む物を取り扱う工場及び事業場とする。

2 地下浸透の防止

トリクロロエチレン等及びトリクロロエチレン等を含む水については、地下へしみこむこととなるよう適切な措置を講じなければならないものとし、トリクロロエチレン等の濃度が常に別表1の管理目標に適合する水を除いて、地下浸透を行ってはならないものとする。

3 公共用水域への排出の抑制

トリクロロエチレン等を含む水を公共用水域に排出する工場及び事業場については、トリクロロ

エチレン等の排出水への混入防止、水分離・回収

の徹底等により、トリクロロエチレン等の排出を抑制するものとし、公共用水域に排出する水に含まれるトリクロロエチレン等の濃度を常に別表2の管理目標に適合するようにしなければならないものとする。

4 地域特性への配慮

別表2の管理目標は一般的条件の下で適用すべき目標として定められたものであり、地方公共団体において地域の特性に応じた管理目標が別途定められた場合には、当該管理目標を別表2の管理目標にかえて適用することができるものとする。

5 分析方法

別表1及び別表2に係る分析方法は、厚生省環境衛生局水道環境部長通知（昭和59年2月18日、環水第15号）別表に示す方法に準拠すること。

別表1 地下浸透の防止に関する管理目標

トリクロロエチレン	0.03 mg/1 以下
テトラクロロエチレン	0.01 mg/1 以下
1.1.1-トリクロロエタン	0.3 mg/1 以下

別表2 公共用水域への排出の抑制に関する管理目標

トリクロロエチレン	0.3 mg/1 以下
テトラクロロエチレン	0.01 mg/1 以下
1.1.1-トリクロロエタン	3 mg/1 以下

窒素及び燐に係る排水基準の設定

I 窒素及び燐に係る排水基準の設定に当たっての基本的考え方

1 湖沼の富栄養化防止対策の必要性

我が国の湖沼の状況をみると、既に相当数の湖

沼において富栄養化による種々の問題が発生しており、現在具体的な問題が発生していない湖沼の中にも富栄養化による問題が発生するおそれのあるものがある。

科学的知見の集積により、湖沼の富栄養化については、その要因物質が基本的に窒素及び磷であることが明らかとなってきた。

したがって、一定の条件を有する富栄養化しやすい湖沼においては、未然防止の観点を含め富栄養化の防止を図るため、湖沼における窒素及び磷の濃度を抑制する必要がある。

このため、湖沼の富栄養化の要因となる窒素及び磷に関し、水質汚濁防止法に基づき排水規制を実施することが適当であり、あわせて規制対象以外の発生原因に関する対策の推進を図ることが必要である。

2 窒素及び磷に関する排水基準

水質汚濁防止法第3条第1項の規定に基づく窒素及び磷の排水基準については、次の考え方により設定することが適当である。

- (1) 排水基準の対象物質は、湖沼及びこれに流入する公共用水域に排出される水に含まれる窒素及び磷とする。
- (2) 排水基準の対象水域は、富栄養化しやすい湖沼（窒素及び磷が流入した場合に藻類等が増殖しやすい湖沼をいう）及びこれに流入する公共用水域とし、具体的な湖沼の確定は次の考え方により行う。

1) 藻類の増殖は湖沼の水理特性等の影響を受けるが、とりわけ重要なものは水の滞留の程度であり、藻類（プランクトン）が生息するのは平均的な水の滞留日数がほぼ3～4日以上の湖沼であると考えられる。

このため、富栄養化しやすい湖沼は、湖沼における水の滞留性を示す年間回転数（湖沼への水の年間総流入量を湖沼の容積で除して得られる値）を主要な指標とし、さらに湖沼の水深、ダムの操作の実態、その他の条件も加味して判定することとする。

2) 我が国の湖沼の中には、藻類の増殖にとっ

て窒素及び磷の両者が制限的となっている湖沼と、磷のみが制限的となっている湖沼が存在するものと考えられる。

このため、Ⅰ)磷の排水基準は、富栄養化しやすい湖沼のすべてを対象とするが、Ⅱ)窒素の排水基準は、ア湖沼水の平均的な窒素／磷比が20以下であり、かつ、磷の濃度が0.02mg/l以上である湖沼及びイ)それ以外の湖沼でも、溶存無機態窒素の挙動、AGP試験等からみて窒素が制限的となっていると判定されるものを対象とする。

ただし、このことは、窒素の排水基準が適用されない湖沼について、湖沼水の窒素濃度を増大させてもよいということを意味するものではない。

3) なお、全国の湖沼の中で対象湖沼を確定する必要があることから、対象湖沼の規模は、原則として流域面積が1km²以上で、かつ、湛水面積が0.1km²以上であることとする。ただし、水道の利水目的を有する湖沼については特別の配慮を加えることとする。

(3) 排水基準は、1日当たりの平均的な排出水量が50m³以上ある特定事業場に適用するものとし、その値は、当該事業場に係る排出水の窒素及び磷の濃度を一般家庭汚水のそれと同程度にすることを基本に定める。ただし、現在の污水处理技術では当該基準の遵守が著しく困難である業種等については、経過措置として暫定的な基準を適用する。

3 規制対象以外の発生原因に係る対策

湖沼に係る窒素及び磷の発生原因が多岐にわたっていることにかんがみ、湖沼における窒素及び磷の濃度を効果的に抑制するためには、湖沼の富栄養化防止対策の総合的推進を図ることが有効であり、排水規制の実施とあわせて、規制対象以外の発生原因に係る対策の推進を図ることが必要である。

Ⅱ 湖沼に係る窒素及び磷の排水基準

1 一般排水基準

(1) 窒素及び磷の一般排水基準は、一般家庭汚水

に含まれる窒素及び磷の濃度と同程度の許容限度として定めることとする。

- (2) 一般家庭汚水に含まれる窒素及び磷の濃度は、一般家庭において発生する処理前の汚水に含まれる窒素及び磷の濃度の平均的な値と年間における変動の幅、一般家庭に係る汚水の処理による窒素及び磷の除去率を勘案すると、日間平均でおおむね窒素 60 mg/l 、磷 8 mg/l 程度と考えられる。

また、一般家庭汚水に含まれる窒素及び磷の濃度の日間における変動をみると、最大値は平均値の2倍程度となっている。

- (3) このため、窒素及び磷の一般排水基準は、次のとおり定めることが適当である。

窒素 120 mg/l (日間平均 60 mg/l)

磷 16 mg/l (日間平均 8 mg/l)

2 暫定的な排水基準

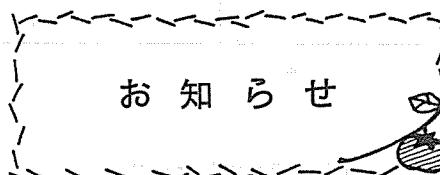
- (1) 湖沼に係る窒素及び磷の排水基準が適用される特定事業場が属する業種等のうち一般排水基

準への対応が著しく困難と認められるものについては、一定の期間適用される暫定的な排水基準を定めることとする。

- (2) 暫定的な排水基準の値は、当該業種等に属する特定事業場の排出水の窒素及び磷の濃度の実態を踏まえ、現在採用されている一般処理技術の水準に照らし適切な処理を行う場合の窒素及び磷に係る対応能力を勘案して定めることとする。

また、暫定的な排水基準の最大値と平均値との比率は、一般排水基準のそれと同じくすることを基本とするが、排水等の実態により、この比率により難いと認められる業種等については、その実態を勘案することとする。

- (3) 暫定的な排水基準を適用する期間は、当該業種等に属する特定事業場における将来の処理技術の動向を勘案して定めることとするが、最大限5年間とすることとする。



○長岡市新産センター内に建設中の社団法人新潟県環境衛生中央研究所の新社屋は、本年11月末に完成、移転することになりました。この建物は、昭和59年度の「オートレース公益資金」の補助を受けて建築したもので。

新住所／〒940 長岡市新産2丁目12番7

電話番号／0258-46-7151・7150

○財上越環境科学センターが、4月新庁舎完成に伴い住所が変わりました。

新住所／〒943 上越市大字下門前字塩辛231の2

○株新潟県薬剤師会検査センターの名称及び住所が4月16日付けで変わりました。

新名称／株新潟県薬剤師会

新住所／〒951 新潟市関屋田町1の39 加門不動産ビル2階

○株日本軽金属総合研究所分析センター新潟支店の名称が7月1日付けで変わりました。

新名称／株日軽技研分析センター新潟支店

新潟県民間環境検査機関協議会会員名簿

【正会員】

機関名	住所	電話番号
㈱新潟県環境衛生研究所	〒959-02 西蒲原郡吉田町東栄町8-13	3-4509
㈱新潟県保健衛生センター	〒951 新潟市白山浦2-180-5	67-8191
㈱新潟県薬剤師会	〒951 加門不動産ビル 新潟市関屋町1-39 2階	67-2131
㈱上越環境科学センター	〒942 上越市大字下門前宇垣辛231の2	43-7664
㈱新潟県環境衛生中央研究所	〒940 長岡市新産2-12-7	46-7151
㈱日本気象協会新潟公害試験所	〒951 新潟市幸西4-4	43-4791
㈱二市北蒲原郡 総合健康開発センター	〒957 新発田市本町4-16-83	24-1145
㈱サンエンジニアリング 新潟分析センター	〒950 新潟市榎町3	73-8176
電気化学工業㈱ 青海工場デンカ分析センター	〒949-03 西頸城郡青海町大字青海2209	2-3111
協和ガス化学工業㈱ 中条工場分析センター	〒959-26 北蒲原郡中条町協和町4-7	高通3-4193 3-2360
㈱環境技術分析センター	〒950 新潟市網川原664-1	84-6500
日揮化学㈱ 新津事業所環境測定センター	〒956 新津市滝谷本町1-26	4-3811
東北緑化環境保全㈱新潟事業所	〒950 新潟市桃山町2-200	74-1425
㈱日経研分析センター新潟支所	〒950 新潟市太郎代1572-19	55-3141
三星金属工業株式会社	〒959-12 燕市大字燕5480	63-3211
県央臨床食品研究所	〒955 三条市吉田1411	34-7072

【賛助会員】

機関名	住所	電話番号
多田理化㈱新潟営業所	〒950 新潟市笹口2-7-17	43-1709
北陸工機㈱	〒942 上越市中央3-14-34	43-2434
タケショウ科学㈱	〒950 新潟市網川原664-335	85-0671
㈱ニチエー	〒951 新潟市川岸町2-8-2	65-1151
㈱マリカルタケダケ	〒950 新潟市上所3-13-1	83-1171
㈱マルタケ医療器械店	〒951 新潟市西中町141	28-0303
東洋科学産業㈱新潟営業所	〒951 新潟市並木町2886	28-3425
金剛薬品㈱新潟営業所	〒950 新潟市竹尾前沢752-1	43-226
㈱小木医科器械店	〒951 新潟市東中通1-86	28-2886
鐘通化学薬品㈱	〒951 新潟市関新1-7-22	31-7121
和光純薬工業㈱東京支店 (金子薬品株式会社)	〒103 東京都中央区日本橋本町4-7 (〒950-21 新潟市寺尾東1-19-19)	東京270-8571 (69-5161)
池田理化工業㈱新潟営業所	〒950 新潟市上所3-5-10	85-9277
㈱吾妻計器	〒950 新潟市笹口597	47-8386
㈱広川製作所	〒951 新潟市東中通1-86-70	29-2616
寺井科学器械㈱	〒951 新潟市東中通1-186-1	29-1198
㈲メデカル青山	〒950-21 新潟市青山1224-5	31-9519

(順不同)

(順不同)

〔頭の体操〕 正解は全部①でした。さて、いくつできましたか？

編集ノート

- ・街に落葉の散り敷く頃となりました。ちょっと濃いめに入れたコーヒー片手に、秋の夜長、読みかけて忘れていた本のページを開いてみませんか？
- ・事務局のO主任に待望の女の赤ちゃん誕生。（上2人は男の子）毎日ニコニコでしたが、白山神社で行なっている七・五・三で着飾った女の子を見て「たいへんだなあ。そのうえ初節句はおひな様も買わないとなあ」とため息ともつかない声が……。
- ・今回より、この「民環協だより」の内容を少し変えてみました。いかがでしょうか？今後、今まで以上に内容を充実させたいと思いますので、なにか御意見・御希望また、おもしろいニュース等ありましたら事務局までお知らせください。